

北部大阪都市計画地区計画の決定（箕面市決定）

北部大阪都市計画箕面駅前地区地区計画を次のように決定する。

1. 地区計画の方針

名 称		箕面駅前地区地区計画
位 置		箕面市箕面六丁目の一部
面 積		約 0. 6 h a
区域の整備・開発及び保全の方針	地区計画の目標	本計画は、阪急箕面線箕面駅前において、観光都市箕面の玄関口にふさわしいまちなみの形成や交通結節点としての環境整備を図るとともに、地域商業を活性化し、西部地域の利便性の向上を図るため、公共施設と民間商業施設の一体的な整備により、駅前の健全な高度利用と都市機能の更新を図り、安全・快適で活力と魅力ある駅前空間を構築することを目標とする。
	土地利用の方針	駅前にふさわしいにぎわいを創出するため、公共施設と民間商業施設の一体的な整備により、健全で良好な土地の高度利用を図る。地区内の歩行者動線の強化を図り、回遊性の高い安全で快適な歩行者空間を確保するとともに、ゆとりとうるおいのある空間を創出する。 1. A地区（施設整備地区） 駅前の健全な高度利用と都市機能の更新を図るため、公共施設と民間商業施設の一体的な整備を推進するとともに、まちの活力維持に資するよう多様なライフスタイルに対応する住宅供給を図る。また、敷地内に歩道状公開空地を整備することにより、安全で快適な歩行者空間を確保する。 2. B地区（駐車場集約地区） 安全・快適で活力と魅力ある駅前の街路空間を構築するため、既存の駐車機能を活用し区域内の駐車機能を集約することで、自動車と歩行者・自転車との錯綜を緩和する。
	地区施設の整備の方針	本地区と箕面駅前第一駐車場・駐輪場をつなぐ歩行者連絡通路を地区施設に位置づけ、駐輪・駐車場から本地区及び阪急箕面線箕面駅に至る安全で快適な歩行者空間を確保し、回遊性の向上を図る。
	建築物等の整備の方針	交通結節機能の向上に合わせて、商業・公益施設等と住宅を適正に配置することにより両者が共存し、快適で利便性の高い建築物の整備を図る。また、敷地内に歩道状空地を整備することにより、安全で快適な歩行者空間を確保する。

		1. A地区（施設整備地区） 駅前にふさわしい高度利用を図るため、公共施設と民間商業施設の一体的な整備を推進し、敷地内に空地を確保する。 2. B地区（駐車場集約地区） 駐車場、駐輪場の機能を集約し、駅前空間への過剰な車両の流入を抑制する。
--	--	--